



綿打小通信

平成31年 2月 4日発行 No.13

わたうち



2月4日(月)は、立春。昨日の節分では、豆まきをしたり年の数だけ福豆を食べたりしたでしょうか。昨日、今日と暖かな陽光がさしていますが、まだまだ吹く風は冷たく空気は乾燥しています。全国的にインフルエンザが猛威を振るっており、予防対策として、早寝、早起き、朝ご飯、適度な運動で健康を保ち、手洗い、うがい、マスクの着用を励行しています。

太田市内の小中学校でもインフルエンザが流行しています。本校でも先週の学級閉鎖に続き、明日から4日間、4年、5年、6年の各1学級ずつでインフルエンザ拡大防止のために学級閉鎖の措置がとられます。ご家庭でもお子さんの体調がよくないときや熱がある場合には、早めに医療機関で受診するようお願いいたします。

短縄3分間跳び大会

1/18(金)朝運動で、短縄3分跳び大会が行われました。1年生から6年生までの縦割り団対抗で、3分間跳び続けた人数によって得点が「綿打オリンピック」の総合計点に加算されます。11月から朝運動や休み時間、体育の授業、家庭で縄跳びの練習を続けてきた成果が発揮されました。



あと数秒で3分間に到達するところだったという児童もいましたが、みんな元気に頑張りました。次週から大縄大会に向けて各学級とも大縄続跳びの練習も始まりました。

いじめ0をめざして

1/16(水)、宝泉行政センターで「太田地区いじめ防止こども会議」が開かれ、各小中学校の代表児童生徒、引率教員、太田市PTA連合代表、小中学校生徒指導担当校長、太田市教育員会担当の方々が集い、いじめ防止について協議しました。

本校からは、6年生の代表児童が参加しました。班別で自校のいじめ防止の取組を発表し合い、「いじめをなくすために、自分たちにできることは何か～仲間同士で支え合えることを目指して～」というテーマで話し合い、班の代表スローガンを決めました。全体会では、各班から協議内容やスローガンが発表され、太田市全体のスローガンとしてふさわしいものが選ばれました。

この会議を基にして各小中学校では、自校の「いじめ防止活動年間計画」を改善したり、太田市全体の平成31年度行動宣言(スローガン)を作成して校内に掲示したりして、引き続き、いじめ防止活動に取り組みます。

すだち祭

1 / 18 (金)、太田養護学校で第54回「すだち祭」が行われました。本校からそよかぜ学級の4名が、作品展示やステージ発表で参加しました。ステージ発表では、市内小学校特別支援学級Bグループが合同で行い、ハンドベル演奏「ともだちになるために」と歌唱「勇気100%」を披露しました。4人とも学校で何度も練習を重ねてきた成果を発揮して、美しいベルの音を響かせたり体を動かしながら元気いっぱいに歌ったりしました。体育館には、たくさんの保護者や来賓の方々が訪れており、大きな拍手が贈られました。



タグラグビー北関東大会出場

1 / 20 (日)、栃木市総合運動公園陸上競技場にて「サントリーカップ第15回小学生タグラグビー選手権 北関東ブロック大会」が行われ、群馬代表4チームの一つとして、本校から「綿打10」のメンバーが参加しました。予選リーグで栃木1位、新潟3位のチームと対戦し、惜しくも2敗でシールドトーナメントに進みました。トーナメントでは、各ブロック3位の3チームと対戦し、「綿打10」の仲間は、精一杯、力を出し切りました。



放課後、暗くなるまでみんなで練習を続け、北関東ブロック大会に出場したこの経験は、これまで指導や応援してくださった先生や保護者の方々への感謝の気持ちとともに、これからの学校生活の様々な場面で生かせることと思います。

第2回PTA人権講演会

1 / 29 (火)に太田市朗読ボランティア「クローバー」の方々をお招きし、6年生と保護者を対象にして行われました。「葉っぱのフレディーいのちの旅ー」と「12の贈り物 世界でたった一人の大切なあなたへ」が朗読されました。卒業を間近に控え中学校進学への期待と不安を胸に抱いている6年生にとって、心に染み入る内容です。これからも歩み続ける自分の人生や生き方を見つめ、勇気と希望を抱くよい機会となりました。



お知らせ

(略)